



たまご通信

No. 13

発行日：2019/5/18
発行：栃木民医連学生担当
電話：028-678-3025
FAX：028-678-3425

2019年春の一日医療体験135名が参加！



関口・軽部医師から聞くいのちの尊さ



看護師から高校生みんなに伝えたいこと

参加者数
更新！

医学生実習7名
医師体験32名
看護実習6名
看護体験84名
薬局体験6名

「患者さんに笑顔が届かれる人になろうと思った」

薬局体験感想

「自分が患者として外から見るだけではわからない調剤室の様子や、必要な薬ができるまでを知ることができた。」「ミス一つが、患者さんの命に関わり、間違いの許されない医療の現場の厳しさを感じた。」「想像以上にたくさんの仕事を効率よくこなしている薬剤師さん達を見て、カッコいいと思った。」「どの医療現場も患者さんの気持ちに寄り添っている。」



超音波検査機器の説明



血圧測定体験しました



地域医療を語る平野医師

医師体験感想

「医師や看護師が患者さんの病気のもの以外に、生活のことまで考えていて、患者さんと真剣に向き合っていることがよくわかった。」「たくさんの人が、患者さんのために最大限できることをしているのを見ることができてよかった。」「一人一人に合わせた対応の重要性を理解することができた。」「カンファレンスにおいて、一人の患者さんに対して看護師、医師、ケアマネジャーの方などと情報を共有し、患者さんにとってのベストは何かを話し合っていた事が印象的だった。」「予想よりも患者さんと医師、看護師さんとの距離が近く、コミュニケーションをよくとっていて、患者さんは治療を受けやすいと思った。」「民医連では差額ベット代を取らないなど、経済的に困っている患者のことを一番に考えていることに感動し、もっとこのような活動が広まり、医療を受けられない人など少しでも多くの命が助かってほしいと思った。」「チームとして連携をとることの大切さやコミュニケーションをとる大切さを改めて感じた。」

看護体験感想

「一人一人の患者さんに合った対応をされていたり、豊富な知識で教えてくださいました。」「ただ患者さんの診察をするだけでなく、生活の面まで考慮して、いろいろな人との連携をしながら支えてあげるという姿勢に圧倒されました。」「コミュニケーションの大切さがよくわかった。患者さんと看護師さん、看護師さんと医師のコミュニケーションで患者さんの体調が分かるかかせないものだった。」「一度にたくさんの患者さん達のことを気に遣い、病状やその日の様子を把握しているのがすごいと思いました。」「話すときに患者さんの視線の高さになって聞いたり、体の不調や最近の生活で悩んでいることや困っていることを聞くなど、患者さんの立場に立って話しやすい雰囲気を作っていてすごいと思った。」「看護師だけでは解決できないことを、医療者全員で助け合って患者に接してることがわかり、チーム医療の大切さを感じた。」

一部ご紹介 春の医療体験川柳

笑顔まで 患者とつながる チーム医療
民医連 人と医療を 結ぶ橋
何げない 会話でよりよい 笑顔咲く
差別なし 広がる現場に 笑顔あり
最期まで 望み叶える 医療の場
支え合い 人と関わる 診療所

今回も参加した学生が医療体験で感じたことを川柳で表現してくれました。ぜひ診療所に見に来てください。

医師体験の1日(例)

8:30 朝礼
職員の皆さんとご挨拶
9:00 往診
10:00 外来
診察室で医師の横に座って
診察の様子を見学
11:00 エコー検査体験
12:00 昼食(職員と)
13:00 血圧測定体験
14:00 医師とお話
15:00 感想記入

一日お疲れ様でした。



奨学金制度のご案内

栃木民医連では、奨学金制度を設けています。学費の相談など詳しい内容はお問い合わせください。HPでもご案内しております。
「とちぎみんいれん」
担当 くどう
携帯電話 080-5419-8040

